

3月例会 有馬三山（落葉山 533m四等三角点～灰形山 619m～湯槽谷山 801m）～極楽茶屋跡

実施日 2019（平成31）年3月25日（月）

天候 薄曇り

参加者 C L 藤川豊 S L 西崎 森田

仲田 高木 桑野洋 小林陽 小倉 近藤嗣 山本廣 小林宮 山本和 近藤浩 井上 神山

佐藤綾 谷口 藤川神 水畑 岡野 高井 梶原 真野 前田 合計24名

行程 有馬温泉湯けむり広場集合（9:30）→妙見寺参道口（9:40）→妙見寺下広場（9:55～10:00 開会行事）→妙見寺（10:15）落葉山三角点→灰形山（11:07）→湯槽谷山（12:15～12:50 昼食）→極楽茶屋跡（14:30）閉会行事・解散→六甲有馬ロープウェイにて有馬温泉へ下山 往路を戻る。

概要 今回は現地集合だが、参加者24名中20名が青春切符利用で、岡山から4回乗り換えて現地に集合するため、全員無事に集合できるか少々心配だったが、何とか予定の時刻に集合できて



妙見寺本堂

ほっとした（県北組4名は、自家用車で定刻より早く到着）。有馬の商店街を過ぎて妙見寺参道口を入ると、ようやく山道になり、少し登って妙見寺下広場で開会行事を行う。落葉山の三角点は妙見寺から少し離れた藪の中にあった。そこから灰形山までは狭い岩場が続き、下に有馬の街が見えてくる。湯槽谷山まで、階段また階段の山道をゆっくり登る。山道の木々はまだ新芽が出たばかりだが、周辺にはイワカガミの葉らしき群落が見られ、シーズンにはさぞきれいだろうと言いつつ

少し平らな湯槽谷山頂で昼食とする。じっとしていると早春の風は冷たい。極楽茶屋跡を目指して何度も深く下り、登り返す番匠屋畑尾根は結構厳しく「有馬五山くらいあるね・・・」などの声も聞こえる。喘ぎながら登っていくと急に目の前が開けて極楽茶屋跡に到着する。薄曇りの空の下、神戸の海が見える。閉会行事の後解散する。



湯槽谷山頂上にて

皆でロープウェイに乗り三山を眺めながら、有馬温泉まで12分で下山。往路を戻る。今回は、青春切符利用の現地集合も何とか出来、まずまずの天候に支えられて、皆で登りきれたことは良かった。（西崎 記）



極楽茶屋跡の展望所にて